

全国市長会の

動き

4月11日～5月9日

全国市長会ホームページ
 (<https://www.mayors.or.jp/>)
 もご参照ください。

#1 「子どもまんなか実行計画2024」の 策定に対する意見を子ども家庭庁に提出

政府は、子ども政策推進会議において、「子ども大綱」に基づき具体的に取り組み施策を「子どもまんなか実行計画」として取りまとめることとしている。5月9日、子ども家庭庁から、2024年の同計画の策定に当たり、本会に意見を求められたことから標記意見を提出した。

〔社会文教部〕

#2 「食品寄附等に関する官民協議会」に 都竹・飛驒市長が出席

5月9日、「第1回食品寄附等に関する官民協議会」が開催され、本会から都竹・飛驒市長がオンラインにて出席した。

会議では、自見・担当大臣からのあいさつの後、消費者庁から「協議会の設置の趣旨・背景」、「食品寄附等の現状と食品寄附等に関するガイドラインの考え方・進め方」等について説明があった。

都竹・飛驒市長からは、①近年、飛驒市においても、市民から寄附を希望する声があがっており食品寄附が浸透し始めている、

②今後、子ども食堂等の取組を通じ、高齢者や子育て世代など支援を必要とする方々へ食料が行き届くよう、食品寄附の受け手の情報を慎重に捉えながら、広くマッチングをしていくことが重要である等の発言があった。

〔経済部〕



発言する都竹・飛驒市長